

# 第22回ショパン国際ピアノコンクールin ASIA

## 開催要項目次

### 1 概要 P1～

1.趣旨 2.本コンクールの流れ 3.特長 4.表彰 5.ウェブサイト・ニュースレターのご案内

### 2 申し込み P4～

1.開催部門と参加資格 2.申込方法 3.参加料 4.地区大会の併願 5.複数部門への参加  
6.海外にお住まいの方のお申し込み 7.スケジュール

### 3 課題曲 P8～

### 4 重要注意事項 P8～

1.参加申込と登録情報の変更について 2.コンクールの進行について 3.課題曲・演奏について  
4.演奏動画について 5.その他

### 5 組織委員会 P13～

### 6 協賛・協力・後援 P15～

## 本年度のコンクールについて

平素より本コンクールをご支援・ご愛顧頂き誠にありがとうございます。本年度のコンクールにつきましては、新型コロナウイルスの感染拡大・防止等による諸般の事情、また海外在住教授の来日を計画することが困難なこと等から、通常形式での開催は見合わせ、オンライン形式で開催することと致しました。オンライン形式ならではのメリットを幾つか記載致します。

- ・日時や場所を問わず、安全にご参加頂けます  
(ご自宅でスマートフォンによる撮影でも参加可能)
- ・例年と比べ、ご参加して頂きやすい参加料
- ・アップライトピアノや電子ピアノでも参加可能
- ・提出動画は、納得できるまで撮り直すことが可能(提出後は変更不可)
- ・後日講評を読みながら、提出動画を見返し、復習することが可能  
\*原則として、幼児部門を除く地区大会の全参加者に、審査員による講評を郵送します

これまで音楽は、演奏者、観客、会場という要素によって成り立ってきました。しかし、現在は様々な制約があり、今までのような音楽の場をつくるのが難しい状況です。このような状況下においても、本コンクールが、ピアノ学習者・指導者・愛好家等の皆様にとって、モチベーション維持や日々の練習目標の一助となることを願っております。



# 1 概要

---

## 1. 趣旨

---

本コンクールは、優美かつ華麗なショパンの音楽を通じて国際レベルの優れた演奏家を発掘・育成することを目的としています。また、コンクールとそこから派生する様々な活動がポーランドとアジア各国の文化交流の架け橋となり、アジアの音楽文化発展に貢献できますようお願いしております。

## 2. 本コンクールの流れ

---

- ①従来のコンクールと同様に 地区大会→全国大会→アジア大会 と審査が進みます。開催部門は、プロフェッショナル部門・ショパニストコンチェルト B 部門のみ非開催で、それ以外のソロ・コンチェルト・ショパニスト部門は開催致します。申込方法はオンラインのみとなります。
- ②全国各地でのホール開催ではなく、参加者各自が YouTube にアップロードした動画を、各審査員が視聴し審査します。具体的な撮影・アップロードに関するガイドライン等は、コンクールウェブサイトの【撮影のガイドライン】【アップロードの手順】をご覧ください。
- ③地区大会・全国大会・アジア大会は、それぞれ申込期間・動画提出期間（YouTube の URL を申請）が異なります。地区大会は、10 地区（ソロ部門 9 地区＋コンチェルト部門 1 地区）に分けて実施します。各参加者は居住地に関わらず、ご希望の地区大会に参加することが可能です。詳細は P7【7.スケジュール】をご参照ください。
- ④地区大会を併願申請している場合は、2 地区目以降はそれまでの地区と同じ動画を再提出しても、新しく撮影しなおした動画を提出しても構いません（併願申込はソロ部門とショパニストソロ部門のみ可能）。また、アジア大会は全国大会と同じ動画を再提出しても、新しく撮影しなおした動画を提出しても構いません（各大会の結果発表から次の大会の動画提出期限まで、約 1 週間の期間を設ける予定です）。ただし、同じ動画を提出する場合でも、YouTube へは再度アップロードしなおし、異なる URL を取得し申請してください。
- ⑤賞状・講評用紙・副賞等は、各参加者のご自宅に郵送致します。詳細については P9【④賞状・講評用紙・副賞について】をご覧ください。

## 3. 特長

---

### ■ショパンをはじめとするポーランド人作曲家による課題曲

本コンクールでは、ポーランドを代表する作曲家による多くの作品を課題曲に取り入れています。これらの楽曲を通して、ポーランドの音楽に慣れ親しみ、理解を深めることができます。

### ■世界で活躍する入賞者

本コンクールは、現在国内外で活躍しているピアニストを多数輩出しています。これまでに、牛田智大、小林愛実、ハオチェン・チャン、後藤正孝、関本昌平、清塚信也、佐藤美香などが優秀な成績を収めました。

### ■アジアをはじめとする海外からの参加者

アジア大会では、海外からの参加者がエントリーします。前回は中国をはじめとする計 7 ヶ国の参加者がハイレベルな演奏を披露しました。

## ■審査員による講評

原則として、**幼児部門を除く地区大会の全参加者に、審査員による講評を郵送**します。ご自身の演奏を客観的に分析する資料として、今後の学習を進める上でお役立てください。

## ■ポーランドを中心とする外国人審査員による審査

原則として、地区大会からアジア大会まで、著名な日本人のピアノ指導者に加え外国人の審査員にも審査して頂きます。本年度は以下の審査員を予定しています。

ピオトル・パレチニ	第14・15・16回ショパン国際ピアノコンクール副審査委員長、 第17回同コンクール審査員、ショパン音楽大学教授
ブロニスワヴァ・カヴァラ	ショパン音楽大学教授、ショパン協会会長
ヴォイチェフ・シュヴィタワ	第17回ショパン国際ピアノコンクール審査員、 カトヴィツェ音楽院教授・副学長
アンナ・ヤストシェンプスカ=クイン	ショパン音楽大学教授・鍵盤学部長
イエジ・ロマニウク	ショパン音楽大学教授
アンナ・グレッツカ	カトヴィツェ音楽院教授
ヨアンナ・ドマンスカ	カトヴィツェ音楽院教授
マグダレーナ・リサク	カトヴィツェ音楽院准教授、 第13回ショパン国際ピアノコンクール第6位入賞
ベアタ・ピリンスカ	カトヴィツェ音楽院准教授
ピオトル・バナシク	カトヴィツェ音楽院准教授
カロリーナ・ナドルスカ	ショパン音楽大学講師
シュチェパン・コンチャル	カトヴィツェ音楽院講師

ほか国内外の著名なピアニスト及び指導者（予定）。  
都合により変更となる場合があります。

## 4. 表彰

対象部門	受賞	表彰内容
<b>アジア大会</b>		
ソロアーティスト部門 コンチェルトC部門	特別優秀賞	賞状・賞金10万円
ソロ部門（幼児部門を除く） ショパニストソロ部門	ソリスト賞	賞状・外国人教授によるレッスン無料受講権
	金賞・銀賞・ 銅賞・奨励賞	賞状・副賞
幼児部門	金賞	賞状・副賞
コンチェルト部門 ショパニストコンチェルト部門	コンチェルト賞	賞状・外国人教授によるレッスン無料受講権
	金賞・銀賞・ 銅賞・奨励賞	賞状・副賞
指導者 （申込時記載の主師事者、 および副師事者）	指導者賞	賞状・副賞
	幼児指導者賞	賞状・副賞（幼児部門の指導者が対象）

\* 全参加者には、入賞できなかった場合でも、参加を証する賞状を授与します。

\* 特別優秀賞、ソリスト賞、コンチェルト賞、指導者賞、および幼児指導者賞は、組織委員会が推薦する者に授与されます。

全国大会		
幼児部門以外の全部門	金賞・銀賞・ 銅賞・奨励賞	賞状・アジア大会出場権
幼児部門	金賞	賞状・アジア大会出場権

\* 全参加者には、入賞できなかった場合でも、参加を証する賞状を授与します。

地区大会		
幼児部門以外の全部門	通過	賞状・全国大会出場権
幼児部門	通過	賞状・全国大会出場権
	努力賞（通過以外全員）	賞状

\* 表彰内容は一部変更となる場合があります。

\* 幼児部門では、地区大会は通過と努力賞、全国・アジア大会は金賞のみで結果を発表します。

\* 複数の参加者が同一の賞を受賞した場合、賞金は受賞者数で按分致します。

\* 賞金は、授与の際に上記金額より所得税を源泉徴収致します。

\* 外国人教授によるレッスンは、オンライン形式、または、社会状況の改善後に通常の対面形式での開催を予定しております。詳細については受賞者に追ってお知らせ致します。通常の対面形式で実施する場合の開催地は、なるべく日本全国で機会を提案できるように努めますが、場合により東京での開催となる場合もあります。開催地などの詳細はホームページでご確認ください。また開催地に関わらず、受講時の旅費はご自身でご負担ください。

## 5. ウェブサイト・ニュースレターのご案内

ショパン国際ピアノコンクール in ASIA ではウェブサイト을設けております。各大会のご案内、審査結果、ポーランドを中心とした外国人教授によるレッスン等のご案内をしておりますので、ぜひご活用ください。また、ニュースレターをご登録いただきますと、コンクールやレッスンに関する最新情報・お得な情報をメールにて不定期でお届けします（無料）。以下の方法でパソコンやスマートフォンよりぜひご登録ください。

<p>① こちらよりコンクールのウェブサイトにアクセスしてください。 <a href="http://www.chopin-asia.com/">http://www.chopin-asia.com/</a></p>	<p>② パソコンからご覧の方はトップページ右上、スマートフォンからご覧の方はトップページ左上の「お知らせ・速報」サブメニューより「ニュースレター登録」をクリックしてください。</p>
<p>③ メールアドレスを入力し「購読する」をクリックすると、仮登録受付のメールが自動返送されます。メール本文内のリンクをクリックして登録を完了させてください。</p>	

## 2 申し込み

### 1. 開催部門と参加資格

#### ■ソロ部門

中学生までの全参加者、音楽を専門に学ぶ高校生以上の参加者、およびそれと同等の技術をお持ちの方のための独奏部門。参加者の年齢により部門を選択すること（国籍を問わない）。

幼児部門	2014.4.2 以降に出生した者（未就学児のみ）
小学1・2年生部門	2012.4.2 以降に出生した者（小学2年生以下）
小学3・4年生部門	2010.4.2 以降に出生した者（小学4年生以下）
小学5・6年生部門	2008.4.2 以降に出生した者（小学6年生以下）
中学生部門	2005.4.2 以降に出生した者（中学3年生以下）
高校生部門	2002.4.2 ～ 2005.4.1 に出生した者（高校生のみ）
大学生部門	1993.4.2 ～ 2002.4.1 に出生し、音楽大学及び大学院などに在籍する者、又はそれと同等の年齢・技術を持つ者
ソロアーティスト部門 *ソロ最上位の部門	年齢制限なし

#### ■コンチェルト部門

高校生までの全参加者、音楽を専門に学ぶ大学生以上の参加者、およびそれと同等の技術をお持ちの方のための協奏部門。参加者の年齢により部門を選択すること（国籍を問わない）。

コンチェルトI部門	2008.4.2 以降に出生した者（小学6年生以下）
コンチェルトAA部門	2005.4.2 以降に出生した者（中学生以下）
コンチェルトAB部門	2002.4.2 以降に出生した者（高校生以下）
コンチェルトB部門	年齢制限なし
コンチェルトC部門 *コンチェルト最上位の部門	年齢制限なし

#### ■ショパニスト部門（ショパン愛好家）

ピアノを主専攻とする学生を除く、ショパン愛好家のための部門（国籍を問わない）。

ショパニストA部門	2005.4.1 以前に出生した者（2020年4月1日の時点で15歳以上） *ただし以下に該当する者は参加不可：ピアノを主専攻とする現役学生および卒業生（音楽・芸術高校および教育学部音楽科のピアノ専攻も含む）、ピアノの演奏や指導で収入を得ている者
ショパニストB部門	2005.4.1 以前に出生した者（2020年4月1日の時点で15歳以上） *ただし以下に該当する者は参加不可：ピアノを主専攻とする現役学生（音楽・芸術高校および教育学部音楽科のピアノ専攻も含む）
ショパニストS部門 *楽譜を見て演奏が可能	1970.4.1 以前に出生した者（2020年4月1日の時点で50歳以上）
ショパニスト コンチェルトA部門	2002.4.1 以前に出生した者（2020年4月1日の時点で18歳以上） *ただし以下に該当する者は参加不可：ピアノを主専攻とする現役学生（音楽・芸術高校および教育学部音楽科のピアノ専攻も含む）

\*海外在住の参加者で、現地の教育制度等により上記区分と現に所属している学校・学年が異なる場合、事務局の確認後、本人の希望に従い申込を受理することがあります。

\*本年度は、プロフェッショナル部門、ショパニストコンチェルトB部門は開催致しません。

## 2. 申込方法

申込方法は**オンラインのみ**です。申込期間は、P7【7.スケジュール】をご参照ください。

- ①申込サイト <https://e-application.chopin-asia.com/> にアクセスし、アカウントを作成します(メールアドレスが必要です)。以前オンラインでお申し込みをされている方も、本年度の参加に際しては新規アカウントを作成してください(以前と同じメールアドレスを使用して頂いて構いません)。
- ②ご登録のメールアドレスに送信された URL をクリックしログイン後、申込を進めます。
- ③最後にクレジットカード情報を入力して決済を行い、申込内容がご登録のメールアドレスに送信されたら申込完了です(入力内容の不備等の確認はしていません)。

- \*フィーチャーフォン(ガラケー)には対応しておりません。PC、スマートフォン、タブレット等からお申し込みください。また、端末の OS バージョン・ウェブブラウザにより利用できない可能性があります(原則 Android2.2 以降 /iOS6 以降にて動作)。
- \*@chopin-asia.com からのメールを受信できるよう設定してください。
- \*お支払いはクレジットカード(VISA/Master/AMEX/JCB) 決済のみ可能です。
- \*参加料とは別にシステム利用料として参加料の4%が発生します。予めご了承ください。
- \***地区大会の申込時には、地区大会の課題曲の登録が必要になります。全国・アジア大会の課題曲は、全国大会の申込時に登録が必要になります。**
- \***本年度の申込では、顔写真データは必要ありません(本年度はプログラム冊子を作成致しません)。**
- \*その他詳しい申込方法は申込サイトをご確認ください。

### エントリー人数の上限について(地区大会のみ)

各地区大会では、エントリー人数に限りがあります。定員に達した地区には申し込みなくなりますのでお早めにお申し込みください。なお、**審査の順番は申込順ではなく氏名のアルファベット順**(開始位置は申込締切後に事務局にて抽選の上決定)です。地区大会申込期間が終了次第、審査の順に沿う形で各参加者には参加番号が付与されます。また、**お申し込みの時点では、動画は必要ありません。**

## 3. 参加料

部門	地区大会	全国大会	アジア大会
幼児	¥6,800	¥7,800	¥8,800
小学1・2年生	¥10,500	¥11,500	¥13,500
小学3・4年生	¥11,500	¥12,500	¥14,500
小学5・6年生	¥12,500	¥13,500	¥15,500
中学生	¥15,500	¥16,500	¥19,500
高校生	¥16,500	¥17,500	¥20,500
大学生	¥17,500	¥18,500	¥21,500
ソロアーティスト	¥19,500	¥21,500	¥24,500
コンチェルトI	¥10,500	¥12,500	¥14,500
コンチェルトAA	¥14,500	¥15,500	¥18,500
コンチェルトAB	¥14,500	¥18,500	¥21,500
コンチェルトB	¥17,500	¥20,500	¥23,500
コンチェルトC	¥19,500	¥20,500	¥34,000
ショパニストA	¥14,500	¥15,500	¥17,500
ショパニストB	¥17,500	¥18,500	¥21,500
ショパニストS	¥14,500	¥15,500	¥17,500
ショパニストコンチェルトA	¥14,500	¥20,500	¥23,500

\*いかなる場合においても参加料のご返金はいたしかねます。ご了承ください。

\*参加料とは別にシステム利用料として参加料の4%が発生します。予めご了承ください（地区大会～アジア大会の全てが対象となります）。

## 4. 地区大会の併願（ソロ各部門・ショパニストソロ各部門のみ）

---

一度申し込んだ地区は、いかなる理由（学校行事・傷病を含む）でも変更や振替は認められませんので、併願申込をご検討ください。コンチェルト各部門・ショパニストコンチェルト A 部門は、2期<sup>⑩</sup>東京のみの開催となるため、併願はできません。

①地区大会は1部門につき3地区まで申し込むことが可能です。ただし1つの期につき1地区しか申し込めません（各期と地区についてはP7【7.スケジュール】を参照）。

例) 可:1期01.関東A と 2期04.関東B / 1期02.北陸・甲信越 と 3期09.関西  
不可:1期01.関東A と 1期02.北陸・甲信越

②併願申込方法

参加地区を選択する際に、希望する地区をすべて（3地区まで）選択してください。詳細は申込サイトをご覧ください。

\*原則として、併願の申込はまとめて一度にしてください。もし後から参加地区を追加する場合は、追加申込をした後に必ずその旨を事務局にメールにてご連絡ください。

③地区大会を通過し全国大会進出が決定した方は、その部門について、その後の併願している地区大会においては採点対象からは外れます。ただし、動画を再度提出して頂ければ、審査員による講評は授与します。提出する動画は、通過した地区大会と同じ動画でも新しく撮影した動画でも構いません。なお、講評の授与を希望しない場合でも参加料は返金致しません。

## 5. 複数部門への参加

---

各部門の参加資格を満たしていれば、複数部門への参加が可能です。

例) 小学5・6年生部門とコンチェルトAA部門。大学生部門とソロアーティスト部門など。  
その際、地区大会の併願はソロ各部門・ショパニストソロ各部門につき3地区まで可能です。

例) 大学生部門3地区+ソロアーティスト部門3地区

1つの部門の申込が完了してから次の部門をお申し込みください。同時に複数部門の申込をすることはできません。

## 6. 海外にお住まいの方のお申し込み

---

海外に在住している参加者は、コンクールウェブサイト（英語版）に別途掲載される「海外在住者用の開催要項」に従い、お申込ください。

## 7. スケジュール

\* 地区大会および全国大会の審査は、各審査員の自宅・スタジオ等で個別に行われます。

\* アジア大会の審査では、海外在住の審査員は引き続き個別審査となりますが、国内の審査員は審査会場に集合した上で同時に審査を行う形を予定しております。ただし、今後の状況によっては、個別審査となる場合もあります。

\* 下記日程は変更となる場合があります。

### ■地区大会（ソロ・ショパニストソロ部門） 2020年

参考として従来開催時の地区名も併記しておりますが、各参加者は**居住地に関わらず、ご希望の地区大会に参加することが可能です。**

期	地区名	従来開催時の地区名（参考）	申込期間	動画提出期間	結果発表	
1期	01.関東A	栃木・茨城・埼玉・所沢・神奈川	9月4日 ～ 9月28日	10月5日 ～ 10月12日	10月23日	
	02.北陸・甲信越	新潟・富山・金沢・長野				
	03.中国・四国	岡山・広島・鳥取・山口・香川・松山				
2期	04.関東B	千葉・横浜		9月4日 ～ 9月28日	10月5日 ～ 11月2日	11月13日
	05.中部	静岡・豊橋・名古屋・三重				
	06.九州・沖縄	北九州・福岡・長崎・宮崎・鹿児島・沖縄				
3期	07.北海道・東北	札幌・岩見沢・青森・盛岡・仙台		9月4日 ～ 9月28日	10月5日 ～ 11月23日	12月4日
	08.関東C	東京・城南・八王子				
	09.関西	京都・大阪・神戸				

### ■地区大会（コンチェルト・ショパニストコンチェルトA部門） 2020年

期	地区名	注意事項	申込期間	動画提出期間	結果発表
2期	10.東京	コンチェルト各部門/ショパニスト コンチェルトA部門のみ申込可	9月4日 ～ 9月28日	10月5日 ～ 11月2日	11月13日

\* コンチェルト・ショパニストコンチェルトA部門は1地区のみです。申込の際には10.東京を選択してください。

### ■全国大会（全部門共通） 2020年

申込期間・課題曲申請期間	動画提出期間	結果発表
地区大会通過～12月7日	12月7日～12月14日	12月28日

### ■アジア大会（全部門共通）

申込期間・動画提出期間	結果発表
2020年12月28日 ～ 2021年1月5日	2021年1月18日

### ■ガラコンサート（受賞者参加者記念コンサート）

開催の有無を含め現在検討しております。詳細等の確定後、コンクールウェブサイトにてお知らせ致します。



### 3 課題曲

---

- \* 課題曲選択にあたり、次章の【4. 重要注意事項】を必ずお読みください。
- \* 各部門の課題曲については、[コンクールウェブサイトの「課題曲」欄](#)をご参照ください。
- \* 申込の際には課題曲コード【アルファベット 1 文字と数字 3 ケタ】が必ず必要になります。ご自分の参加部門の欄にコードの記載がない場合は、別紙一覧表より選択してください。

### 4 重要注意事項（必ずお読みください）

---

#### 1. 参加申込と登録情報の変更について

---

##### ①参加地区と課題曲の変更について

一度申し込んだ地区大会の参加地区と地区大会の課題曲は変更できません。申込内容を確認する場合には、申込を完了した際に送られてくる自動返信メールをご確認ください。全国大会・アジア大会の課題曲は、全国大会の申込時に登録します。登録後の変更はできません。また、中学生部門および高校生部門の課題曲 B、ショパニストの各ソロ部門は、通過した地区大会の課題曲を全国大会でも登録してください。

##### ②それ以外の変更について

住所や連絡先等の変更については、変更内容の確定後、参加地区と部門・氏名・連絡先等を併記の上、事務局まで E-mail で連絡してください。内容が明瞭であれば書式は問いません。また、変更内容は申込サイトのマイアカウント上では反映されません（申込時の登録情報のままとなります）。指導者の変更は、2020 年 12 月 14 日（事務局必着）までと致します。

##### ③コンクールウェブサイトへの掲載

入賞者（地区大会の通過を含む）は、参加申込時に入力して頂いた氏名・曲目を、また上位入賞者については提出して頂いた演奏動画を、結果発表等の際にコンクールウェブサイトに掲載致します。次章内の【③結果発表について】もご参照ください。

#### 2. コンクールの進行について

---

##### ①申込から演奏動画の提出まで

申込手続きを完了すると、登録したメールアドレスに申込内容が自動返信されます。この自動返信をもって、参加申込受理のご案内とさせていただきます（入力内容の不備等の確認はしていません）。各大会の参加者が確定次第（地区大会は申込期間が終了次第）、各大会の「参加番号」を参加者にお知らせします（参加番号は、アップロードする動画のタイトルに必要となります）。参加番号の通知方法は参加者に追ってお知らせします。なお、封書による参加票やご案内等の発送はありません。各自コンクールウェブサイトのご案内をご確認の上、動画を提出してください。提出期限までに動画が提出されない場合は失格となります。また、一度提出した動画は変更できません。

##### ②審査について

地区大会および全国大会の審査は、各審査員の自宅・スタジオ等で個別に行われます。アジア大会の審査では、海外在住の審査員は引き続き個別審査となりますが、国内の審査員は審査会場に集合した上で同時に審査を行う形を予定しております。ただし、今後の状況によっては、個別審査に変更となる場合があります。

審査に際して、1 つの地区大会または全国大会において、1 部門に想定以上の参加者が参加した場合、当該部門をいくつかのグループに分け、各グループで異なる審査員により審査をする場合もあります。

##### ③結果発表について

各大会の結果発表は、コンクールウェブサイトにて行います。事務局からの連絡は一切行っておりませんので、各自でご確認ください。また、点数等の審査内容については公表しません。

結果発表では、以下の内容を掲載する予定です。

- ・各大会・各部門の合計参加者数
  - ・審査を担当した審査員名
  - ・各受賞者の参加番号・氏名・曲目
  - ・上位入賞者については、受賞した演奏動画（現時点では、アジア大会の金賞受賞者のみを予定していますが、今後変更となる場合もあります）
- \*事務局で動画を一度ダウンロードし、事務局のアカウントでアップロードしなおしたものを公開する予定です。

#### ④賞状・講評用紙・副賞について

原則として、**幼児部門を除く地区大会の全参加者に、審査員による講評があります。賞状・講評用紙・副賞は、結果発表後、ご自宅へ郵送致します（送料は参加料に含まれます。本年度はプログラム冊子を作成致しません）。**各大会の結果発表後なるべく早期に発送できるように努めますが、社会状況等によっては、発送までお時間を頂く場合があることを予めご了承ください。

なお、長期不在・住所不明等で事務局へ返送された場合、再発送時の送料は別途ご負担頂く場合があります。住所変更時は速やかにご連絡を頂く等、スムーズなお受取にご協力をお願い致します。

### 3. 課題曲・演奏について

#### ■全部門共通 注意事項

- ①使用楽譜の版は問わない。ただし、ワルツ Op.69-1、Op.69-2、Op.70-1、Op.70-2 を選択する場合、パデレフスキ版を使用する際は BIS でない方を、ヘンレ版を使用する際は Fontana 版を選択することを推奨する。
- ②すべて暗譜で演奏すること（ショパニストS部門を除く）。
- ③「任意の独奏曲」で複数曲を選択する場合、上限は3曲とする。なお、課題曲コード1つで1曲とみなすので注意すること。
- ④各グループ（A,B,C）内で複数曲演奏する際は、申込時に演奏する順で登録すること。また、同じ作品番号内では、作品番号が若い順に演奏する（申込時に登録する）こと。  
例) 可: Op.24-1,3 【C041】【C043】 / Op.24-1, Op.18 【C041】【C084】  
不可: Op.24-3,1 【C043】【C041】
- ⑤課題曲ページに特別な指定がある場合を除き、原則としてダ・カーポ以外の繰り返しは全て省略すること。
- ⑥コンクールの進行上、やむを得ず演奏を一部カットして審査する場合があるが、カットが行われた場合も審査への影響はない。
- ⑦小学生などでオクターブが届かない場合は、省略・分散和音にして演奏しても構わない。
- ⑧各部門に規定された演奏時間との著しい過不足、カット指定の無視、申請した曲順と異なる曲順での演奏、バッハの平均律をプレリュードから演奏した場合等、本開催要項の定めとの違反がある場合、減点・失格となる場合がある。
- ⑨申込時に登録した課題曲は変更できない。なお、**全国大会・アジア大会の課題曲は、全国大会の申込時に登録するので、地区大会の申込時には不要である。**
- ⑩幼児部門では、ペダルの使用は認めない。足台の使用は可。
- ⑪**複数曲を演奏する場合は、課題曲コードごとに動画を撮影しても可。コンチェルト部門で楽章がある楽曲の場合は、楽章ごとに動画を撮影しても可。いずれも同じ場所・同じピアノで撮影すること。ただし、動画を提出する際は、1つの動画に結合した上でYouTubeにアップロードをし、1つのURLを提出すること。**

その他、課題曲に関しての「よくあるご質問」は、随時ウェブサイトへ掲載します。

#### ■「アンダンテ・スピアナートと華麗なる大ポロネーズ Op.22」について

規定時間に制約が有る場合、ポロネーズのみの演奏も可。その場合は必ず Allegro Molto より演奏を開始すること。申し込む際も、ポロネーズのみの課題曲コード【C104】を選択すること。

## ■コンチェルト I・AA・AB・B・C 部門、ショパニストコンチェルト A 部門 注意事項

全国大会およびアジア大会は、2 台ピアノでの演奏動画を提出すること。伴奏者は参加者各自で手配すること。事務局は伴奏者の手配や紹介は致しません。

### ■カットの指定について

指示のある部門のみ、以下のカット指定を行うこと。また、指定された部分以外のカットは認めない。

●ショパン：スケルツォ第 1 番 口短調 Op.20 ⇒第 1 括弧をカット。第 125～240 小節をカット	
●ショパン：スケルツォ第 2 番 変口短調 Op.31 ⇒第 133～264 小節をカット	
中学生・高校生部門 ショパニスト A・S 部門	地区・全国・アジア大会全てにおいて、カット有りで演奏すること。
ショパニストコンチェルト A 部門	地区大会において、カット有りで演奏すること。
大学生・ソロアーティスト・ ショパニスト B 部門	カット無し（ただし第 1 括弧は省略）で演奏すること。

●ショパン：ピアノ協奏曲 第 1 番 ホ短調 Op.11 第 1 楽章（伴奏部のみカット） ⇒前奏は第 130 小節までカット、第 131 小節より演奏 ⇒第 333 小節の第 1 拍目までを弾き 2 拍休符、その後第 376 小節までカット、続いて第 377 小節から演奏 ⇒第 486 小節の第 1 拍目までを弾き、続けて第 505 小節の第 2 拍に続ける ⇒第 671 小節の代わりに第 687 小節から演奏し、終わる	
●ショパン：ピアノ協奏曲 第 1 番 ホ短調 Op.11 第 2 楽章（伴奏部のみカット） ⇒前奏は第 6～10 小節をカット	
●ショパン：ピアノ協奏曲 第 2 番 ヘ短調 Op.21 第 1 楽章（伴奏部のみカット） ⇒第 58 小節までカット、第 59 小節より演奏 ⇒第 181 小節の最初の音までを弾き、その小節は休符、その後第 200 小節までカット、続いて第 201 小節から演奏 ⇒第 337 小節の代わりに第 347 小節から演奏し、終わる	
コンチェルト B・C 部門 ショパニストコンチェルト A 部門	上記の指定伴奏部分を、全国大会・アジア大会においてカットすること。

●グレッキ：若きショパン風ピアノ協奏曲 第 1 番（伴奏部のみカット） ⇒第 17 小節から演奏	
●グレッキ：若きショパン風ピアノ協奏曲 第 2 番（伴奏部のみカット） ⇒第 7 小節から演奏	
●グレッキ：古典風ピアノ協奏曲（伴奏部のみカット） ⇒第 29 小節 2 拍目のアウフタクトから演奏	
●グレッキ：バロック風ピアノ協奏曲（伴奏部のみカット） ⇒第 6 小節から演奏	
●イスマギロフ：ピアノとオーケストラのための小協奏曲（伴奏部のみカット） ⇒第 15 小節から演奏	
コンチェルト AB 部門 ショパニストコンチェルト A 部門	上記の指定伴奏部分を、全国大会・アジア大会においてカットすること。

## 4. 演奏動画について

### ①使用できる楽器について

グランドピアノかアップライトピアノ、またはそれに準じた電子ピアノ（注：原則として 88 鍵、2 本または 3 本ペダルが備わっていること）を用いること。上記に準じないキーボード等での演奏は不可。電子ピアノを用いる場合には、ピアノの音色に設定し、音響効果は用いないこと。

## ②演奏動画の撮影について

- \* 1台のみの固定カメラで、演奏者の手元と上半身は必ず映るように撮影すること（必須ではないが、なるべく足元まで全身を映すこと）。
- \* 1曲（1楽章）の初めから終わりまでは無編集であること。
- \* ソロ部門で課題曲を複数提出する場合、課題曲コードごとに分けて撮影しても構わない。またコンチェルト部門で多楽章のコンチェルトを提出する場合、楽章ごとに分けて撮影しても構わない。ただし、撮影は同じ場所・同じ楽器で行うものとし、提出の際には、複数の動画を1つの動画に結合してからアップロードすること（申請できる URL は1部門1大会につき1つのみ）。
- \* 2020年7月以降 URL 申請期日までの間に撮影された動画であること。
- \* 演奏の際の服装は自由とする。
- \* 個人が特定される情報が画面上に映らないようにすること。
- \* お辞儀や挨拶、エフェクトや文字情報（字幕等）等のない演奏のみの動画を提出すること。また、演奏前後の余白はなるべく短くすること。
- \* 撮影機器に音量の自動調整機能がある場合は OFF にして撮影すること（音割れに注意すること）。

## ③YouTube へのアップロードと URL の申請について

- \* YouTube に限定公開で演奏動画をアップロードし、その動画の再生 URL を、申込サイト上で事務局へ申請すること。
- \* 動画のタイトルは、演奏者本人の参加番号とすること。
- \* 地区大会を併願申込している場合は、2地区目以降はそれまでの地区と同じ動画を再提出しても、新しく撮影しなおした動画を提出しても可。ただし、同じ動画を提出する場合でも、YouTube へは再度アップロードしなおし、動画のタイトルは各地区大会の参加番号とすること（地区大会ごとに参加番号は異なる）。
- \* アジア大会は全国大会と同じ動画を再提出しても、新しく撮影しなおした動画を提出しても可。ただし、同じ動画を提出する場合でも、YouTube へは再度アップロードしなおし、動画のタイトルはアジア大会の参加番号とすること（全国大会とは参加番号が異なる）。
- \* URL の申請前に、参加者において必ず動画の再生確認をすること（事務局では、審査前に動画の再生確認は行わない）。
- \* YouTube のアカウント名やアカウント写真、動画のタイトル、動画の説明、その他画面上に個人を特定できるような情報が表示されないようにすること。
- \* 期日までに URL が申請されない場合、失格となる。また、一度申請した URL の変更はできない。
- \* 提出した全ての演奏動画は、2021年2月末までは削除しないこと。削除した場合は減点・失格になる場合がある。

## ④編集禁止

提出された演奏動画について、1曲（1楽章）の中で編集されている映像または音声だと判明した場合には、減点・失格の対象となる。また、審査結果が発表された後でも、後日技術的分析等により編集が判明した場合には、遡及して減点・失格の対象とし、審査結果を変更する場合がある。

## ⑤著作権等

提出された演奏動画の著作権は演奏者・動画制作者に帰属しますが、動画（URL）を提出した時点で、演奏者・動画制作者は主催者（組織委員会）に対し、演奏動画の録音・録画・公衆送信・上演・出版・頒布等に関する諸権利並びに演奏者の肖像権等の諸権利について、演奏者・動画制作者に許諾・使用料の支払等を要することなく、主催者が何らの制限なく行使・利用できることを許諾したものとします。

## 5. その他

---

- ①本開催要項の定めとの違反がある場合、減点・失格となる場合がございますので充分にご注意ください。

- ②申込・動画作成・動画アップロード等に必要となる機材・楽器・備品・スタジオ等の使用料・購入費用、インターネット通信料等は、全て参加者本人の負担とします。
- ③参加者及び関係者の健康・傷害に関する保険、機材・楽器・備品・その他携行品・スタジオ等の事故・火災・盗難・破損等に関する保険は、必要に応じて各自でご加入ください。
- ④この開催要項は、ショパン国際ピアノコンクール in ASIA 規約に基づき作成されたものであり、これに関して生ずる問題は、日本国の法律に準拠して解決されます。

## 5 組織委員会

(2020年7月現在・順不同)

名誉顧問	アンジェイ・ヤシンスキ	第14～16回ショパン国際ピアノコンクール審査委員長、第17回同コンクール審査員、カトヴィツェ音楽院教授
名誉顧問	ピオトル・パレチニ	第14～16回ショパン国際ピアノコンクール副審査委員長、第17回同コンクール審査員、パデレフスキ・コンクール審査委員長、ショパン音楽大学教授
顧問	クシシュトフ・ヤブウォンスキ	第15回ショパン国際ピアノコンクール審査員、第11回同コンクール第3位
"	カタジーナ・ポボヴァ・ズイドロン	第17回ショパン国際ピアノコンクール審査委員長、ビドゴシュチ音楽院主任教授
"	ブロニスワヴァ・カヴァラ	ショパン音楽大学教授、ショパン協会会長
"	イエジ・スティルチンスキ	ショパン音楽大学教授
"	ヴォイチェフ・シュヴィタワ	第66回ロン＝ティボー国際コンクール審査員、第17回ショパン国際ピアノコンクール審査員、カトヴィツェ音楽院教授・同校副学長
"	ヨアンナ・ドマンスカ	カトヴィツェ音楽院教授
委員長	倉地 利明	有限会社アイエムシー音楽出版 取締役会長
副委員長	倉地 潔明	有限会社アイエムシー音楽出版 代表取締役
上席常任委員	菊地 麗子	東京音楽大学客員教授、昭和音楽大学客員教授、全国大会・アジア大会実行委員長
上席特別委員	江口 文子	昭和音楽大学主任教授、ピアノアートアカデミー主任教授
常任委員	加藤 一郎	国立音楽大学教授、全国大会・アジア大会副実行委員長
"	坂井 千春	東京藝術大学音楽学部准教授、全国大会副実行委員長
"	柴田 龍一	音楽評論家
"	武本 京子	愛知教育大学教授、全国大会・アジア大会副実行委員長
"	長谷川 淳	金城学院大学音楽芸術学科教授、愛知県立明和高等学校音楽科非常勤講師、豊橋地区大会実行委員長、全国大会・アジア大会副実行委員長
"	三上 桂子	桐朋学園大学名誉教授、全国大会・アジア大会副実行委員長
"	三谷 温	昭和音楽大学教授、全国大会・アジア大会副実行委員長
"	山上 明美	神戸女学院大学名誉教授、全国大会・アジア大会副実行委員長
特別委員	多 美智子	東京藝術大学名誉教授、東京藝大ジュニア・アカデミー講師、元東京藝術大学附属高等学校長、日本ピアノ教育連盟会長・常務理事
"	岡本 美智子	桐朋学園大学ピアノ科特命教授
"	花岡 千春	国立音楽大学・大学院特任教授
委員	秋葉 暁子	ピアノ指導者、松山地区大会実行委員長
"	芦田 田鶴子	くらしき作陽大学特任教授、ピアノ指導者、岡山地区大会副実行委員長
"	阿部 裕之	京都市立芸術大学教授
"	有馬 志享	ピアノ指導者、情操音楽研究会主宰
"	池川 礼子	ピアノ指導者、鹿児島地区大会責任者
"	石井 なをみ	大阪音楽大学特任教授、昭和音楽大学・同大学院・神戸女学院大学・同大学院・兵庫県立西宮高等学校音楽科各非常勤講師、神戸地区大会実行委員長
"	市川 高嶺	ピアノ指導者、八王子地区大会副実行委員長
"	糸数 ひとみ	沖縄県立芸術大学名誉教授、沖縄地区大会実行委員長
"	漆原 好美	ピアノ指導者、宮崎地区大会実行委員長
"	岡野 宏映	桐朋学園「子供のための音楽教室」講師、富山地区大会実行委員長
"	小野 恵子	ピアノ指導者
"	甲斐 環	ピアノ指導者、京都地区大会副実行委員長
"	鍵岡 眞知子	昭和音楽大学・大学院・同短期大学講師、桐朋学園「子供のための音楽教室」講師、横浜地区大会実行委員長

"	片野田 郁子	片野田音楽アカデミー代表、鹿児島国際大学音楽学科非常勤講師
"	金子 勝子	元昭和音楽大学教授、ピアノ指導者
"	兼重 直文	三重大学教授、三重地区大会実行委員長
"	壁谷 文男	元尚美学園大学准教授、城南地区大会実行委員長、所沢地区大会副実行委員長
"	神野 由香	ピアノ指導者、山口地区大会実行委員長
"	川口 由紀子	佐世保音楽協会常任理事・事務局長、長崎地区大会副実行委員長
"	木村 真由美	ピアノ指導者、札幌地区大会実行委員長
"	草野 幸子	活水高等学校非常勤講師、長崎地区大会実行委員長
"	久保山 千可子	ピアノ指導者、福岡地区大会実行委員長
"	後藤 康孝	昭和音楽大学・洗足学園大学講師、埼玉地区大会実行委員長
"	紺屋 なるみ	ピアノ指導者、横浜地区大会副実行委員長
"	斎藤 嘉恵子	宮城学院女子大学音楽科講師、仙台地区大会実行委員長
"	齋藤 美代子	ピアノ指導者、宮崎地区大会副実行委員長
"	重野 美樹	ピアノ指導者、広島地区大会実行委員長
"	重松 聡	武蔵野音楽大学教授、所沢地区大会実行委員長
"	東海林 也令子	石川県ピアノ協会会長、金沢地区大会実行委員長
"	住友 弘一	高知女子大学名誉教授、香川地区大会実行委員長
"	角野 美智子	ピアノ指導者、千葉地区大会実行委員長
"	芹澤 佳司	大阪音楽大学教授、神戸地区大会実行委員長
"	芹沢 直美	ピアノ指導者、栃木地区大会副実行委員長
"	武田 真理	東京音楽大学教授
"	田代 美佳	ピアノ指導者
"	棚瀬 美鶴恵	札幌コンセルヴァトワール主任教授
"	東郷 和子	東郷音楽学院学院長、鹿児島地区大会実行委員長
"	友田 恭子	青森明の星高等学校音楽科非常勤講師、青森地区大会実行委員長
"	中島 裕紀	東邦音楽大学副学長・教授、八王子地区大会実行委員長
"	中村 史子	ピアノ指導者、静岡地区大会実行委員長
"	仲山 笑子	宇都宮短期大学名誉教授、エム音楽院院長、栃木地区大会実行委員長
"	西川 奈緒美	ピアノ指導者、大阪地区大会実行委員長
"	西田 文子	ピアノ指導者、長野地区大会実行委員長
"	長谷川 かおり	ピアノフォルテ音楽院院長、豊橋地区大会副実行委員長
"	羽田 正明	尚美学園大学講師、埼玉地区大会副実行委員長
"	日比谷 友妃子	北鎌倉女子学園音楽科講師、神奈川地区大会責任者
"	平岩 祥子	「未来」主宰、ピアノ指導者
"	平間 百合子	常盤木学園高校音楽科講師、仙台地区大会副実行委員長
"	福井 亜貴子	ピアノ指導者、京都地区大会実行委員長
"	藤原 亜津子	ピアノ指導者、茨城地区大会実行委員長
"	本間 和子	ピアノ指導者、新潟地区大会実行委員長
"	本家 規代	ピアノ指導者、神戸地区大会副実行委員長
"	三上 舞	ピアノ指導者、埼玉地区大会実行委員長
"	宮入 友子	エリザベト音楽大学講師、広島地区大会副実行委員長
"	村澤 由利子	鳴門教育大学名誉教授、香川地区大会副実行委員長
"	和田 仁	ピアノ指導者、茨城地区大会副実行委員長

## 6 後援（順不同）

文化庁	ポーランド広報文化センター	株式会社音楽之友社
株式会社ハンナ	株式会社全音楽譜出版社	株式会社ヤマハミュージックジャパン
株式会社ベヒシュタイン・ジャパン	ユニバーサル ミュージック合同会社	株式会社ソニー・ミュージックレーベルズ
昭和音楽大学	東邦音楽大学	常盤木学園高等学校
名古屋音楽大学	一般財団法人宇多津町振興財団	株式会社エルム楽器
スター楽器株式会社	株式会社伊藤楽器	株式会社わたじん楽器
日本ピアノホールディング株式会社	株式会社ヒオキ楽器	株式会社開進堂楽器
ピアノフォルテ音楽院	株式会社旭堂楽器店	株式会社日本楽芸社
株式会社ピアノハーブ社	文教楽器株式会社	神奈川県
長野市教育委員会	下関市教育委員会	米子市
鹿児島市	鹿児島市教育委員会	横浜市栄区民文化センターリリス

## 7 プライバシーポリシー（個人情報保護方針）

有限会社アイエムシー音楽出版（以下「当社」）は、以下のとおり個人情報保護方針を定め、個人情報保護の仕組みを構築し、全従業員に個人情報保護の重要性の認識と取組みを徹底させることにより、個人情報の保護を推進致します。

### ●個人情報の管理

当社は、お客さまの個人情報を正確に保ち、個人情報への不正アクセス・紛失・破損・改ざん・漏洩などを防止するため、セキュリティシステムの維持・管理体制の整備等の必要な措置を講じ、個人情報の厳重な管理を行ないます。

### ●個人情報の利用目的

お客さまからお預かりした個人情報は、以下の目的に利用致します。

- ・当社が主催・共催・運営・販売協力するイベント（以下、当社イベント）の運営
- ・当社イベントに関する広告宣伝物・ご案内・各種書類・チケット等の送付
- ・当社イベントの協賛企業の広告宣伝物の送付
- ・当社が制作・発売・販売協力するソフトウェア（CD・DVD・楽譜等）（以下、当社ソフトウェア）に関する広告宣伝物・ご案内・各種書類・商品等の送付
- ・当社ソフトウェアの協賛企業の広告宣伝物の送付
- ・ショパン国際ピアノコンクール in ASIA における各種印刷物（プログラム等）の作成、および審査結果の公表
- ・各種アンケート調査の依頼
- ・その他上記に付帯する事業、および、新しいサービスの開発・運用のご案内の送付

### ●個人情報の第三者への開示・提供の禁止

当社は、お客さまよりお預かりした個人情報を適切に管理し、お客様の同意がある場合、および法令に基づき開示することが必要である場合を除き、個人情報を第三者に開示いたしません。ただし、広告宣伝物・ご案内・各種書類・チケット・商品等の発送など、当社が正当な利用目的の範囲内において、業務委託先の事業者へ個人情報を預託する場合があります。この場合、当該業務委託業者の個人情報の取扱について、当社は厳重に管理・監督致します。

### ●個人情報の安全対策

当社は、個人情報の正確性及び安全性確保のために、セキュリティに万全の対策を講じます。

### ●ご本人の照会

お客さまがご本人の個人情報の照会・修正・削除などをご希望される場合には、ご本人であることを確認の上、対応させていただきます。

### ●法令、規範の遵守と見直し

当社は、保有する個人情報に関して適用される日本の法令、その他規範を遵守するとともに、本ポリシーの内容を適宜見直し、その改善に努めます。

<主催>  
ショパン国際ピアノコンクール in ASIA 組織委員会  
<運営>  
有限会社アイエムシー音楽出版 教育事業部

〒171-0033 東京都豊島区高田 3-32-3 メイسنビル 2F  
TEL : 03-6907-2474 FAX : 03-6907-2565  
E-mail: education@imc-music.net  
http://www.chopin-asia.com

★お問合せについて★

現在事務局スタッフは、原則として在宅勤務を行っておりますため、お電話・FAX でのお問い合わせは承っておりません。お問い合わせを頂きます場合には、E-mail にてお願い致します。また、回答まで通常の時期よりもお時間を頂く場合がございますが、ご了承頂きますようお願い申し上げます。